

食安輸発1018第1号
平成22年10月18日

各検疫所長 殿

医薬食品局食品安全部監視安全課
輸入食品安全対策室長
(公印省略)

「平成22年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について
(タンザニア産ごまの種子・ベトナム産えび及びその加工品)

平成22年度輸入食品等モニタリング計画については、平成22年3月30日付け食安輸発0330第2号(最終改正：平成22年10月15日付け食安輸発1015第1号)に基づき実施しているところです。

今般、モニタリング検査の結果、タンザニア産ごまの種子及びベトナム産冷凍養殖むきえびにおいて、食品衛生法違反の事例があったことから、タンザニア産ごまの種子について、食品衛生法違反の蓋然性を判断する目的で、残留農薬に係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げて対応することとし、上記通知の別表第1の2(輸出者(製造者)の欄を除く。)及び別表第1の3に追加し、また、別表第1の3にベトナム産えびを追加しますので、御了知の上、関係業者等への周知等よろしく申し上げます。

記

検査強化日	対象国	対象品目	検査項目	輸出者(製造者)
平成22年10月18日	タンザニア	ごまの種子及びその加工品 (簡易な加工に限る。)	残留農薬(フェニトロチオン)	H.S. IMPEX LTD
平成22年10月18日	ベトナム	えび及びその加工品(簡易な加工に限る。)	残留農薬(トリフルリン)	SAOTA FOOD JOINT-STOCK COMPANY

包装者